

創造



内灘町立鶴ヶ丘小学校

6年 学年だより 第5号

令和6年7月3日(水)

日差しも強くなり、いよいよ夏本番となりました。学校では、プールでの水泳学習も本格的にスタートしています。また、委員会や係活動で子どもたちは暑さに負けず、元気よく頑張っています。これからますます暑さが厳しくなりますが、このような時こそ、規則正しい生活を心がけて健康管理に気をつけたいものです。

～ふれあいグループ、盛り上がっています！～

6月17日(月)、第2回のふれあいタイムがありました。今回は、レクリエーションがメインの活動でした。体育館や他教室を使って、隣のふれあいグループと一緒に活動したり、ルールやチームを工夫して楽しんだりする姿が見られました。また、ふり返りの時間も関わり合いの時間として考え、ペアでふり返りをするなどの工夫を取り入れました。「みんなの仲が深まるように」という6年生の工夫が、全校の「楽しい！」を創造しています。

7月1日(月)には、第3回のふれあいタイムがありました。今回はレクリエーションに加え、七夕飾りをふれあいグループのみんなで作りしました。七夕飾りを作る時間では、高学年のみんなが低学年の人たちに優しく教える姿、「上手！」と素敵な声かけが飛び交っている姿など、みんなが自然と関わり合う瞬間がたくさんありました。みんなが関わり合って、協力したことで、素敵な七夕飾りが完成しました。みんなの願いが叶う日が楽しみです。



～道徳「ぼくたちの学校」～

6月4日（火）、授業参観では道徳の授業をしました。6年生として、よりよい学校にしていくためにはどんな気持ちが必要なのかということを考える教材を通して、「鶴ヶ丘小学校のよさは何か？」ということをお話しました。「元気なあいさつ」「仲がいい」「明るい」などが挙げられましたが、そのよさを伸ばしていくために、自分にどんなことができるか“行動宣言”をしました。一人一人の“行動宣言”が実現して、最高の鶴ヶ丘小学校にしてほしいです。

～租税教室&縄文体験！～

6月20日（木）、金沢法人会の方々をお招きし、租税教室をしました。社会科で学習した税以外にも、世界には様々な種類の税があること、税金はみんなのために使われていることを学びました。また、「自分だったらこのように税金を使いたい」ということも考えました。このように税金について考える人が増えていけば、政治に関して興味をもつ人も増え、日本がよりよい国になっていくかもしれません。

6月24日（月）には、石川県埋蔵文化財センターの方々をお招きし、縄文体験をしました。縄文時代の人々のくらしや道具などについて、教科書からは学べなかった詳しいお話を聞いたり、当時の人々が使っていたとされる黒曜石のナイフで紙を切る体験や、きりもみ式の火起こし体験をさせていただいたりしました。火起こし体験では、汗を流しながら棒をこする姿、協力して優しく息を吹きかける姿が見られました。今では簡単につけることのできる火を起すことの大変さを知るとともに、縄文時代の人々のくらしの一部を肌で感じる事ができました。

